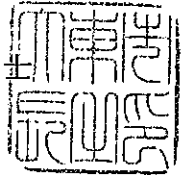




大東 街整 第 605 号
平成20年 9月30日

国土交通省道路局長 様

大東市長 岡本 日出生



今後の道路行政についての意見・提案について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のあった標記について別添
のとおり回答します。

大東市街づくり部都市整備課

岩谷 浩次

TEL 072-872-2181（内 4142）

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

大阪府大東市

大都市圏では、幹線道路の渋滞が周辺の生活道路渋滞の主因となり、時間的損失や排気ガス等による環境悪化を招いており、市民生活に支障をきたしたり、平静さをなくすことによる事故の増加につながるものと憂慮しています。

幹線道路整備推進とともに、狭隘道路の拡幅、右折レーンの設置等、部分的な改善も含めた道路改良にも財源確保など配慮をお願いしたい。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

②-1 地域の現状と抱える課題

大阪府大東市

○現状

歩車分離ができていない路線や車道、歩道の狭い路線が多いことから、歩行者・自転車通行の安全が脅かされている。

生活道路の渋滞が、排気ガス等による環境悪化を引き起こしている。

道路改良、補修は補助・交付の対象ではないため市町村の負担となっている。

○課題

都市再生や地域の活性化につながる道路の整備推進。

既存狭隘道路の拡幅改良や既存歩道のバリアフリー化。

道路整備・保全・交通安全の対策に要する財源の確保。

②—2 地域の目指すべき将来像

健康で文化的な都市生活および機能的で安全な都市活動を確保するうえにおいて、道路整備、道路行政は中核的な役割を担うものです。

市民のニーズや社会情勢の変化を的確に把握し、短期の整備・補修と長期的な整備計画を融合し、実現を図ることによって、秩序と潤いのある都市の形成を目指す。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

大阪府大東市

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	
都市交通の快適性、利便性の向上	府道大阪生駒線における大東市諸福地区から中央環状線までの間、現状2車線を4車線に拡幅願いたいこと、及び府道八尾枚方線の歩道拡幅改良をお願いする。	道路渋滞の緩和、交通安全の向上。	
総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	踏切内道路の拡幅、特にJR学研都市線野崎～四條畷間にある北条踏切の拡幅。	歩行者・自転車の安全確保。	
少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成	歩道の新設改良、バリアフリー化。	学童・車椅子利用者の安心快適な通行確保。	